

NEWS RELEASE 新商品情報

国産セラミックファンヒーターがより静かになって登場

ダイニチ工業(株)[社長 吉井久夫]は、9月1日(木)より、静音性能をさらに高めたセラミックファンヒーター2機種を全国の家電量販店等で発売いたします。

弊社のセラミックファンヒーターは、安心の国内生産と静音性、対震自動停止装置を搭載した石油ファンヒーター並みの安全設計思考をご評価いただいています。

今回セラミックファンヒーターは音質の改善をおこない、耳障りな音とされるファンの風切音ピークを約50%低減^{※1}いたしました。また温風強運転時でも、EF-1216Dは30dB(従来機より2dB^{※2}低減)となり、静音設計をより強化しました。

またコーポレートロゴの変更に伴い、各商品にエンブレムをとりつけ、よりお客様の生活によりそったスタイリッシュなデザインとなりました。

※1: 50Hzにおける運転音FFT解析によるピーク周波数での音圧(dB)

※2: 温風「強」運転時におけるEFH-1216Dと当社従来機種EFH-1215Dの比較

2016年度セラミックファンヒーター ここがPOINT!

⇒ 音質を改善して、運転音を従来機より2dB低減

⇒ コーポレートロゴ新で、新たにエンブレムを取り付け



販売目標金額	セラミックファンヒーター合計5億円
お客様のお問い合わせ先	ダイニチ工業(株)お客様ご相談窓口 0120-468-110
商品紹介 Web サイト	http://www.dainichi-net.co.jp/products/ef/

添付資料1

【静音の強化】ファンの風切音ピークを約50%低減^{※1}

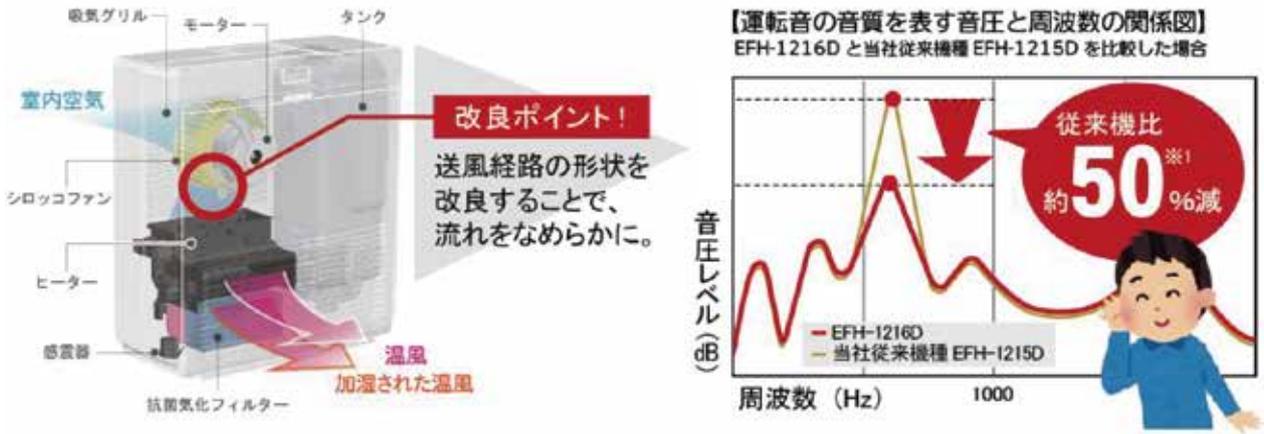
セラミック暖房は人に近い場所での使用が多いからこそ、運転音はより静かに、より心地よい音質に。

ダイニチは「実際に耳に聞こえる音」に焦点をあて、耳障りな音とされるファンの風切音ピークを約50%^{※1}カット。

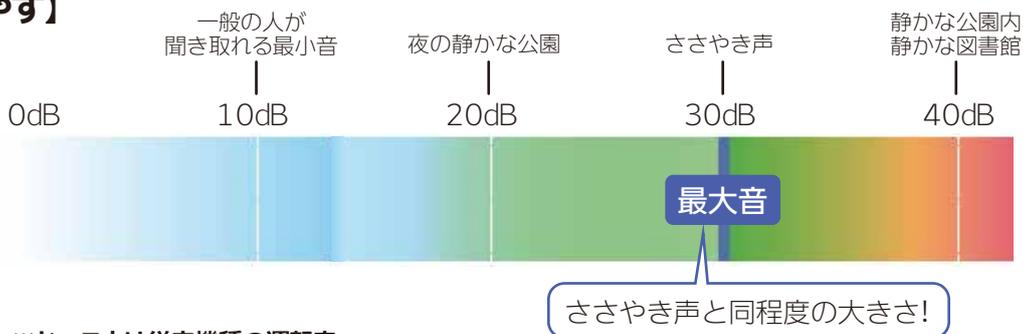
さらに、もともと静かな運転音を従来機より2dB^{※2}低減し、快適な暖房を実現いたしました。

※1：50Hzにおける運転音FFT解析によるピーク周波数での音圧（dB）

※2：温風「強」運転時におけるEFH-1216Dと当社従来機種EFH-1215Dの比較



【運転音のめやす】



【運転音一覧】 ※かつこ内は従来機種の運転音

型名	EFH-1216D					EF-1216D	
	温風運転		加湿運転			温風運転	
運転音	温風「強」	温風「弱」	温風「強」+加湿	温風「弱」+加湿	加湿単独	温風「強」	温風「弱」
	30dB (32dB)	27dB (30dB)	27dB (29dB)	23dB (25dB)	27dB (29dB)	32dB (34dB)	29dB (31dB)

【セラミックファンヒーターおもな機能1】 約震度5以上の揺れで自動で止まる

電気ストーブの安全装置は転倒した場合に作動する転倒スイッチが一般的ですが、揺れの方向等によっては必ずしも転倒せずに機能しない場合があり、危険を指摘されています。

ダイニチは約震度5以上の揺れを感知すると自動停止する対震自動停止装置を搭載。万一の際も安心です。



添付資料2

【セラミックファンヒーターおもな機能2】「つけたり、消したり」が不要

人がいないと5分で停止、人が戻ってきたらすぐに運転再開する「省エネセンサー」。

人がいる時だけ暖まればよいときにはとても便利な機能。上手に使いえばヒートショック予防にも効果的です。



【セラミックファンヒーター仕様】

型名	EFH-1216D					EF-1216D	
	温風運転		加湿運転			温風運転	
消費電力	温風「強」	温風「弱」	温風「強」+加湿	温風「弱」+加湿	加湿単独	温風「強」	温風「弱」
		1200/1200W	670/670W	1000/1000W	550/550W	12/12W	1200/1200W
加湿量	-	-	480ml/h	220ml/h	90ml/h	-	-
運転音	30dB	27dB	27dB	23dB	27dB	32dB	29dB
連続加湿時間	約8時間					-	
タンク容量	3.8L					-	
高さ×幅×奥行	410mm×375mm×180mm					360mm×260mm×155mm	
質量	約4.9kg					約3.0kg	
電源コードの長さ	1.8m					1.8m	
安全装置	対震自動停止装置、室温異常自動停止装置					対震自動停止装置 室温異常自動停止装置	
価格	オープン価格 ※想定売価 24,800円前後(税抜) 26,800円前後(税込)					オープン価格 ※想定売価 14,800円前後(税抜) 16,000円前後(税込)	

新ブランド「ダイニチプラス」とは

ダイニチ工業株式会社【新潟市南区：社長 吉井久夫】は、2016年7月のコーポレートロゴの変更にともない、新ブランド「ダイニチプラス」を立ち上げました。新ブランドは燃焼機器以外の事業で使用し、加湿器や電気暖房機、コーヒーメーカーなどが該当します。

このブランドには「事業領域の創出・拡大」への意識を強め、ダイニチの進化、発展をめざすという意思を込めたものです。

Dainichi
Plus